

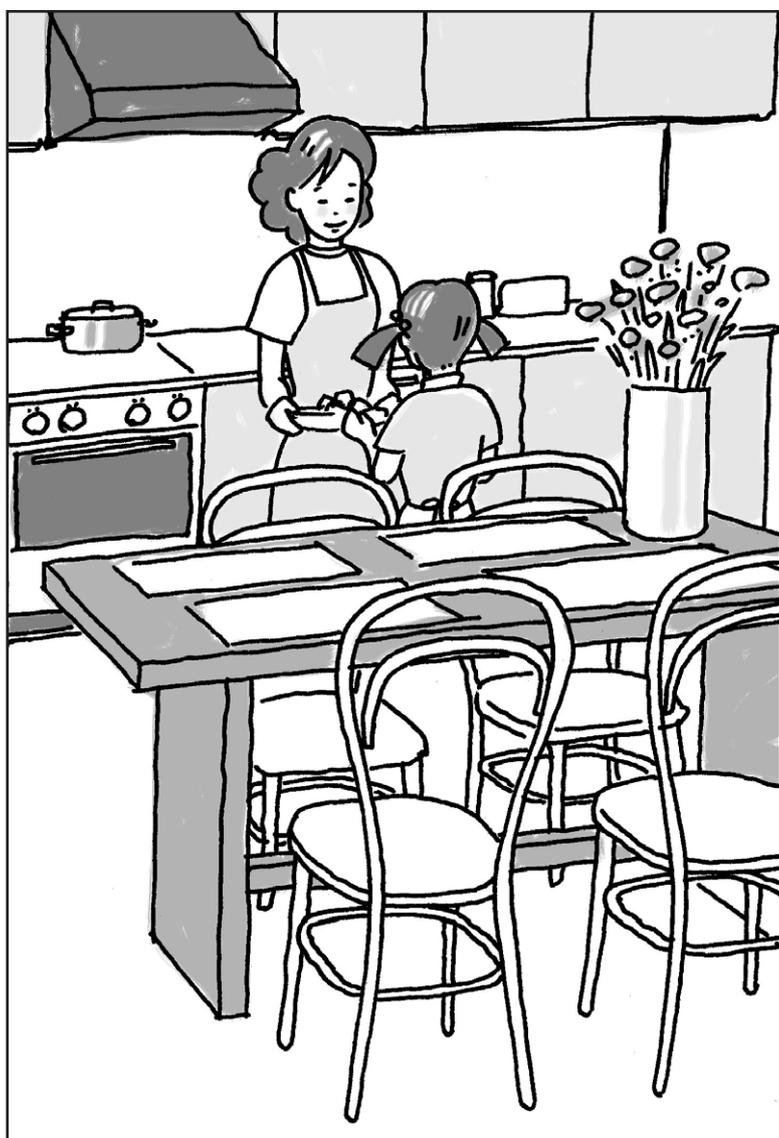
取扱説明書

平型レンジフード (シロッコファン)

NFG6F04M

NFG7F04M

NFG9F04M



このたびは、ノーリツのレンジフードをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

目次

安全上のご注意	1
各部のなまえ	2
使い方	2.3
お手入れのしかた	4.5
長期使用製品安全表示制度について	6
故障と思われる前に	7
仕様	7
アフターサービス	7
保証書	裏表紙

ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

ここに示した事項は、安全に関する重大な内容の記載です。表示と意味は次のようになっています。

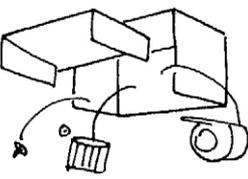
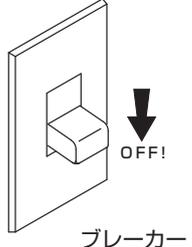
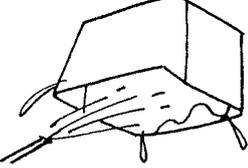
警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

注意 誤った取り扱いをしたときに、軽傷を負う危険または物的損害に結び付く可能性があるもの。

本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

	「禁止」事項		分解・修理・改造禁止		電源プラグを抜く
	指示に従う		接触禁止		水場での使用禁止

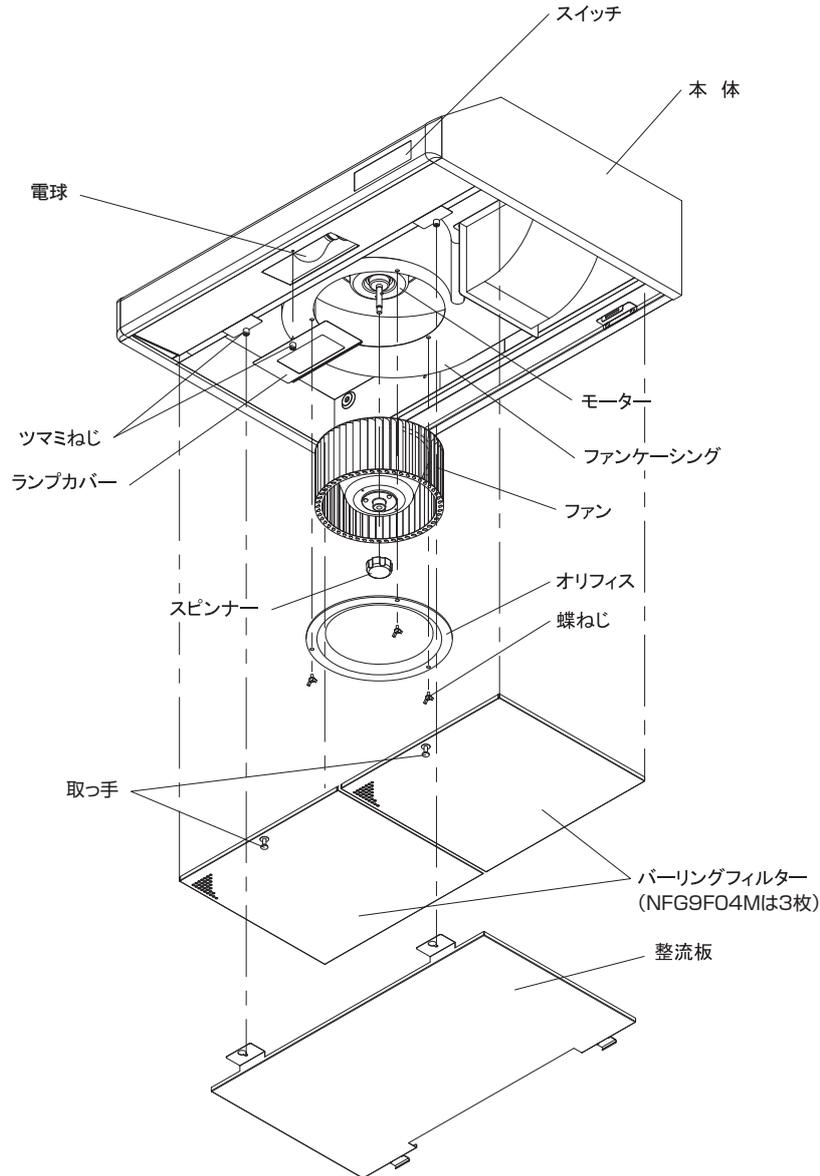
警告

<p>修理分解はしない</p>   <ul style="list-style-type: none"> ●修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理改造は行わないで下さい。発熱したり、異常作動してけがをするおそれがあります。 ●お手入れの際は「お手入れのしかた」をご参照ください。 	<p>お手入れは「切」にしてから</p>   <ul style="list-style-type: none"> ●お手入れ及び電球の交換の際には、本体のスイッチを必ず「切」にし、電源プラグを抜くか、分電盤のブレーカーを切ってください。（ぬれた手で触らないでください）感電のおそれがあります。 <p>ブレーカー</p>
<p>水をかけたりしない</p>   <ul style="list-style-type: none"> ●水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電や火災のおそれがあります。 	<p>ガスもれのときはスイッチを入れない</p>   <ul style="list-style-type: none"> ●ガスもれの時は換気扇スイッチを入れないでください。スイッチ・モーターの火花によりガス爆発の原因となります。

注意

<p>調理中や運転中に部品を外さない</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●調理中や運転中にパーリングフィルター等の部品を外そうとしないでください。落下によりけがをするおそれがあります。 <p>部品を扱うときは手袋使用</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●部品を取り外すときや、洗うときは必ずゴム手袋を着用してください。金属端面などでけがをするおそれがあります。 <p>運転中は指や物を入れない</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●運転中は危険ですから、ファンの中に指や物を入れないでください。けがのおそれがあります。 	<p>ファンや部品の取り付けは確実に</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●ファンや部品の取り付けは確実に行ってください。落下によりけがをするおそれがあります。 <p>電源プラグは確実に差し込む</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災の原因になります。 <p>電源コードを傷めない</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。電源コードが断線し、火災の原因になります。 <p>電源プラグのお手入れを</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●定期的に電源プラグを抜き、プラグのほこり等を除去してください。湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。
--	---

各部のなまえ

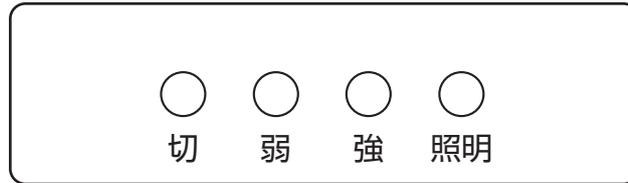


使いかた

1. ご使用時の注意

- 電球は市販の一般照明用電球（定格100V 60W以下）をご使用ください。
- バーリングフィルターは必ず取り付けてご使用ください。
- ガスレンジ使用時はレンジフードも必ず運転してください。
ガスレンジを長時間空炊きすると、レンジフード本体が熱を受けて高温になり、部品が傷み故障の原因となります。
- ファンを外したまま（無負荷）でモーターを長時間回さないでください。
- ファンが回転中は危険ですから指や物を絶対に入れないでください。
- 風の影響により煙がもれる事がありますので、レンジフード付近の窓はなるべく閉めてください。

2. スイッチの操作



切 …スイッチを押すとファンが停止します。

弱 …煙、臭いなどが極わずかな場合や、より静かに運転したい場合は「弱」をご使用ください。

強 …魚焼きなど煙、臭いが多量に発生する場合や、早く換気したい場合は「強」をご使用ください。

照明 …照明スイッチを押すとランプが点灯します。調理中、手元が暗い場合などにご使用下さい。もう一度押すとランプは消えます。

電球の交換方法

ご使用ランプが切れた場合は、市販の一般照明用電球（定格 100V 60W 以下）を購入し交換してください。

注意 点灯中の電球は大変高温になります。電球の交換は、電球がじゅうぶんに冷えていることを確認してから行ってください。

1. ランプカバーのツマミねじを回し、ランプカバーを外してください。
2. 電球を外し新しい電球をしっかりと取り付けてください。

お手入れのしかた

1. お手入れ時のご注意

- 分解して掃除するときは電源を切ってください。
(電源ブレーカーを「切」にするか、電源プラグをコンセントから抜いてください)
- モーター、スイッチ、コンデンサーなどの電気部品は掃除のときには絶対に水に侵さないでください。
- 掃除の際にベンジン、シンナー、灯油、ガソリン、ベンゾール、アルコールなど使わないでください。
(塗装のはがれ等の原因になります)
- お手入れ時、金属端面でケガをしないようにゴム手袋をご使用願います。
- レンジフードは、汚れやすいので、3ヶ月に1回程度(バーリングフィルターは、1ヶ月に1回程度)お手入れしてください。
- 油分はこまめにふき取ってください。長時間放置しますと油漏れの原因になります。

2. お手入れの順序

① 電源プラグをコンセントから抜いてください。又は、電源ブレーカーを「切」にしてください。

② ツマミねじをゆるめてランプカバーを外します。(図1)

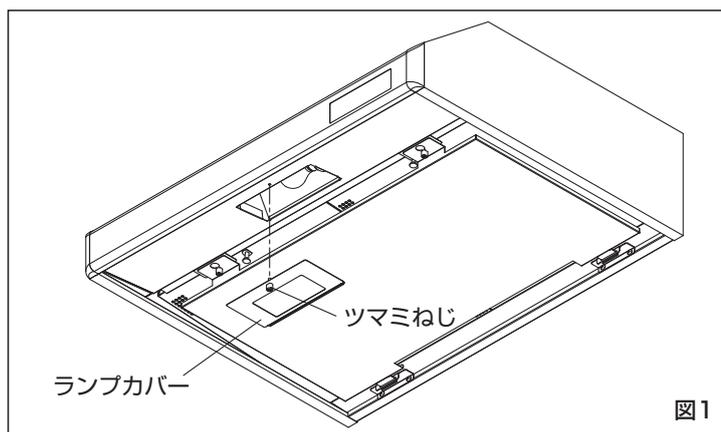


図1

③ 整流板を外してください。
ツマミねじをゆるめ整流板を奥にずらし、ダルマ穴の大穴にツマミねじを合わせることで取り外せます。(図2)

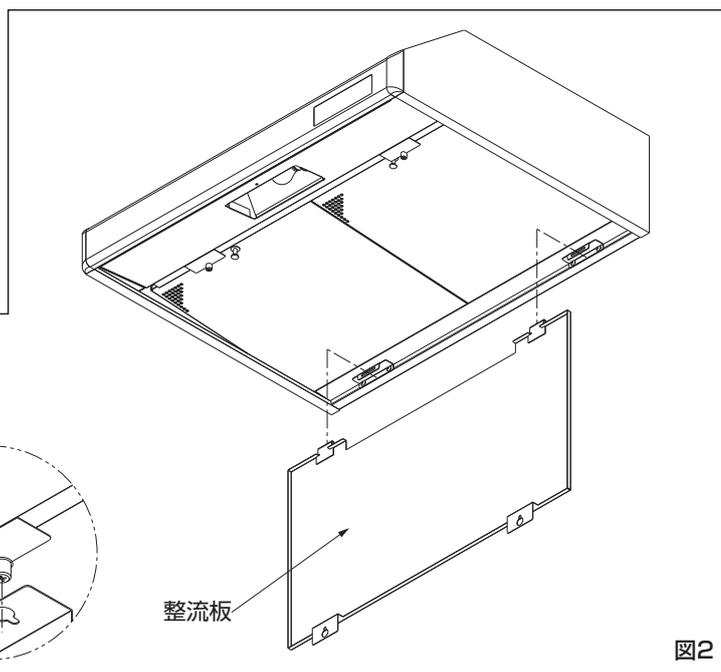
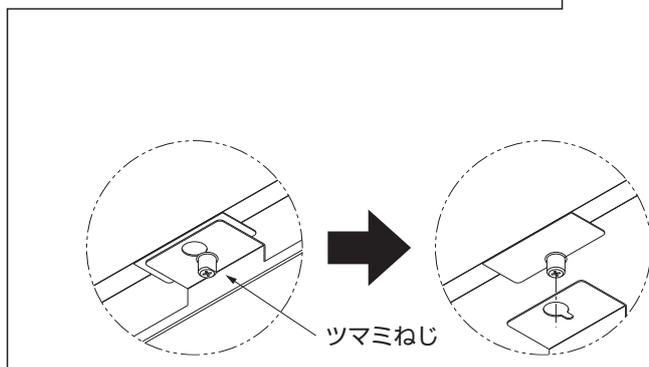
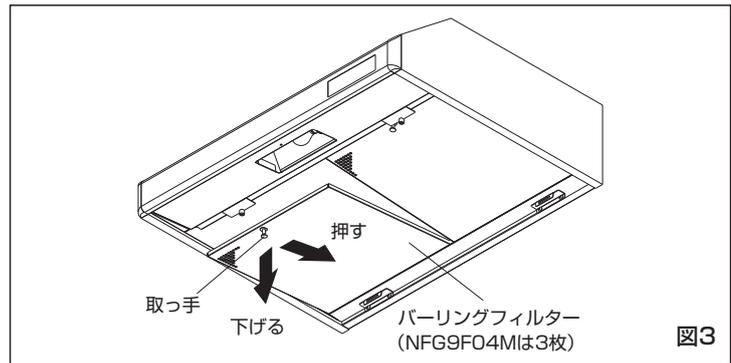


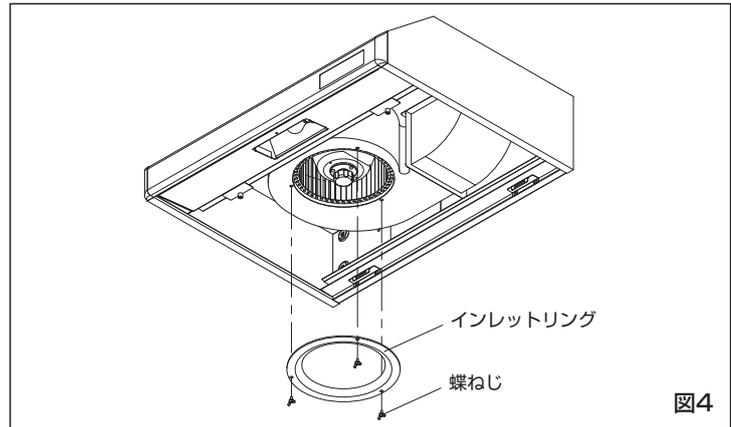
図2



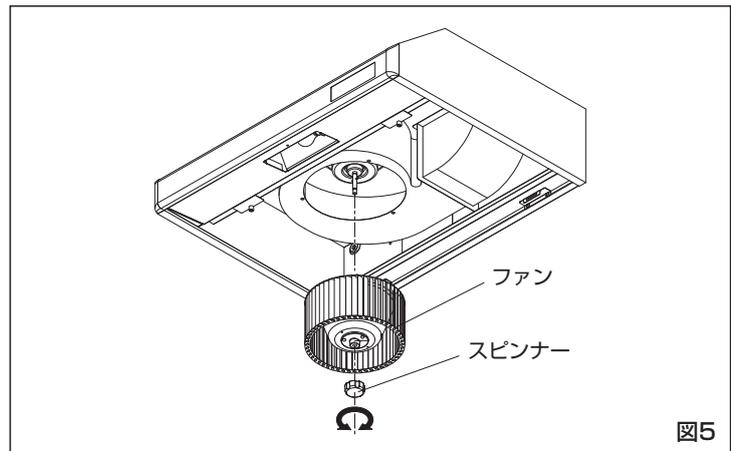
- ④ バーリングフィルターを外してください。
取っ手をつかんで奥に押しながら下げると外れます。(図3)



- ⑤ 蝶ねじ3本をゆるめて、インレットリングを手で支えながら外します。(図4)



- ⑥ ファンを支えながらスピナーを「ユルム」の方向に回して、外したのち、ファンを下方に引いて外します。(図5)



- ⑦ バーリングフィルター、インレットリング、ファン、スピナーは中性洗剤をとかしたぬるま湯(約40℃)に浸し、スポンジ又は布で汚れなどを洗い落とし、洗剤が残らないように水洗いしてから乾いた布等でふき取ってください。(食器洗い乾燥機は使用しないでください。)
- ⑧ 本体とランプカバーは薄めた中性洗剤を付けた布でふき、洗剤が残らないよう十分乾いた布等でふき取ってください。
- ⑨ ファンケーシングの中は特に油塵がたまりやすいので、同様にふき取ってください。
- ⑩ モーター、スイッチなどの電気部品は、中性洗剤を浸しよくしぼった布でふいてください。
- ⑪ 以上のお手入れが終了したら、組み立ては、分解する逆の順序で組み立ててください。

※正常に運転するかどうか次の項目を確かめてからご使用ください。

- ファン、スピナー、インレットリング、バーリングフィルター、整流板などが本体に確実にゆるみなく取り付けられていること。
- 運転時に異常な振動、騒音がないこと。

長期使用製品安全表示制度について

長期使用製品安全表示制度とは、長期間使用されることが多いために、経年劣化による重大事故が一定程度発生している製品について、経年劣化によるリスクの注意喚起を行う表示を義務付ける制度です。

● 本体への表示内容について ●

経年劣化により事故発生の危険度が高くなることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右記の内容を本体に表示しています。

なお、電気用品安全法施行前の機器についても自主的に当該表示を本体に行っています。

※表示シールの【製造年】の年数については、随時更新されます。


【製造年】2021年 【設計上の標準使用期間】10年 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火、けが等の事故に至るおそれがあります。

● 設計上の標準使用期間について ●

本製品は、設計上の標準使用期間を10年と算定しております。

設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品ごとに設定されるものです。「無料修理保証期間」とは異なるのでご注意ください。（無料修理保証期間は保証書を参照願います）

<設計上の標準使用期間の算定の根拠>

本製品の設計上の標準使用期間は、次のように設定しています。

1) 始期・・・製造年

2) 終期・・・日本電機工業会自主基準 HD-116-4に基づいて想定した以下の使用条件にて耐久試験などを行い、「経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないこと」を確認した時期

■使用条件

項目	条件
1. 温度・湿度	20℃・65%
2. 電源電圧・周波数	AC100V・50/60Hz
3. 設置条件	標準設置
4. 負荷条件	定格負荷
5. 1年の使用時間	2,410時間/年

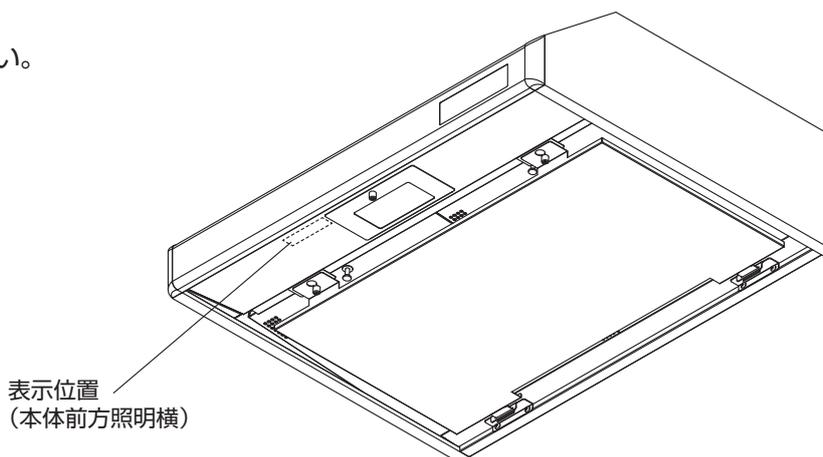
<ご注意ください>

使用頻度、使用環境、設置場所が標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用など本来の目的以外の方法で使用された場合は、本体に記載の設計上の標準使用期間よりも短い期間で経年劣化による発火、ケガなどの事故に至るおそれがあります。

● 表示位置について ●

本体に表示しています。

右記の 部を確認してください。



故障と思われる前に

修理を依頼される前に、もう一度確かめてください。

それでもなお異常のある場合は事故防止のため使用を中止し、電源を切ってお買い上げの販売店または、弊社窓口にて点検、修理を依頼してください。
ご自身での修理は危険ですから絶対にしないでください。

症 状	点 検	処 理
スイッチを入れても 運転しない	●プラグがコンセントから抜けていたり、不完全な差し込みになっていませんか？	●プラグをコンセントに完全に差し込んでください。
	●電源ブレーカーが切れていませんか？	●ブレーカーを"入"にしてください。
異常音や振動がする	●本体の取付ねじがゆるんでいませんか？	●取付ねじをしめ込んでください。
	●ファンのスピナーがゆるんでいませんか？	●スピナーを完全にしめてください。
	●ファンが変形していませんか？	●お買い上げの販売店、または、弊社窓口にご依頼ください。
排気が悪い	●新鮮な空気の取り込み口はありますか？	●空気の取り込み口を設けてください。
	●近くの窓が開いていて風が吹込んでいませんか？	●窓を閉じてください。

仕 様

電圧(V)	周 波 数	速度調整	消費電力(W)	風量(m ³ /h)	騒音(dB)
100	50Hz	強	101	550	44
		弱	75	340	35
	60Hz	強	102	510	43
		弱	75	340	35

アフターサービス

修理を依頼されるときは

「故障と思われる前に」の項目を調べていただき、なお異常が認められる場合にはまず運転を停止し、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または、弊社窓口にお問い合せください。

補修用性能部品の保有期間

●レンジフードの補修用性能部品（機能を維持するための必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後6年です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理致します。

ご不明な点は

●ご不明な点はお買い上げの販売店または、弊社窓口にお問い合せください。

愛情点検

●長年ご使用の換気扇の点検を！



ご使用の際
このようなことは
ありませんか

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や騒音がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- こげ臭いにおいがする。
- その他異常を感じる場合。

使用中止

故障や事故防止のため電源プラグを抜くか、又は電源を切って必ずお買い上げの販売店または、弊社窓口にご連絡ください。
点検、修理に要する費用はお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口にて修理をご依頼ください。

お客様さま	ご芳名 様		品番	NFG6F04M NFG7F04M NFG9F04M
	ご住所			
販売店	店名	扱者印		
	住所			
	電話番号			
お買い上げ日	令和 年 月 日			

〈保証対象部分・保証期間〉

- 保証対象部分：機器本体
- 保証期間：お買い上げ日より1年間

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または、弊社窓口が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、メッキの軽微な傷、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - 火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - 工事説明書及び取扱説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - 業務用（喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等）でご使用になった場合。
 - 機器に表示してある以外の使用電源（電圧・周波数）でご使用になった場合。
 - 消耗部品の取り替え及び保守などの費用。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証責任者 **株式会社ノーリツ** 神戸市中央区江戸町93番地

■お客さまへ

- この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書のアフターサービスに関する項をご覧ください。
- この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

修理・点検・商品についての
お問い合わせは・・・

株式会社ノーリツ
コンタクトセンター

通話料金無料

0120-911-026

携帯電話からのお問い合わせは・・・ 0570-064-910（通話料がかかります）

お問い合わせについて

■PHS・IP電話等でつながらない場合は、一般電話・携帯電話からおかけ直してください。 ■お問い合わせの内容確認と正確な対応のため、録音させていただく場合がございます。 ■正確な対応のため、発信電話番号通知をお願いしております。非通知設定をご利用の場合は、はじめに「186」をダイヤルし発信電話番号通知のご協力をお願いいたします。

(270720)
(2007N)